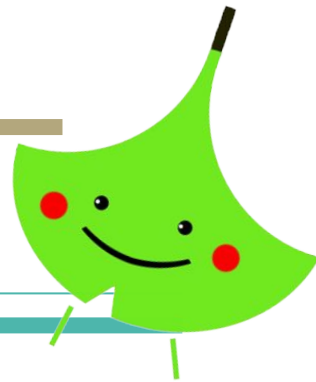


ししょまろはん 「没年調査ソソ」の取り組み

— やって見た。やってみよう。 —



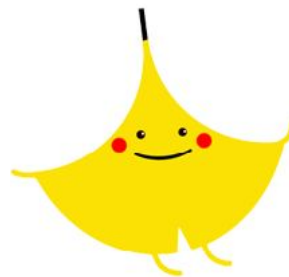
2021.3.4 デジタルコレクション活用フォーラム

きたむらきよこ(ししょまろはん)

本日の内容

- ・自己紹介(仕事のこと・ししよまろはんのこと)
- ・「没年調査ソン」について
- ・「没年調査ソン」をやろう

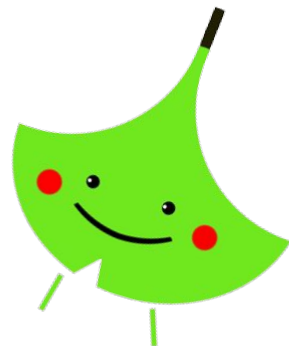
ししよーです!



まろーです!



自己紹介 ししょまろはんのこと



◎ししょまろはんとして

2013年5月 自主学習グループ「ししょまろはん」立ち上げ

2018年4月～ 「ししょまろはん」代表

データの更新、メーリングリストでネタを投げかける、ししょーとまろーの世話(運搬・食事・撮影など)

ししょまろはんネーム:きよまろ

自己紹介 ししまろはんのこと

ししまろはんとは

京都府立図書館内の有志(正職員・非正規問わず)で結成された自主学習グループ

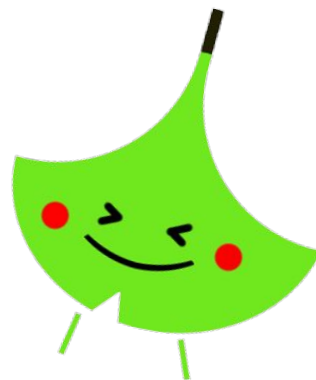
興味のあることには何でもチャレンジ!

「楽しんでやろう!」

「とりあえず、やってみよう!」

「反逆の精神」

などをモットーに活動中!



自己紹介 ししょまろはんのこと

業務時間外で活動、やりたいことをやりたい人がやる

【主な活動・成果】

独自のオープンデータ作成・公開

「京都が出てくる本のデータ」

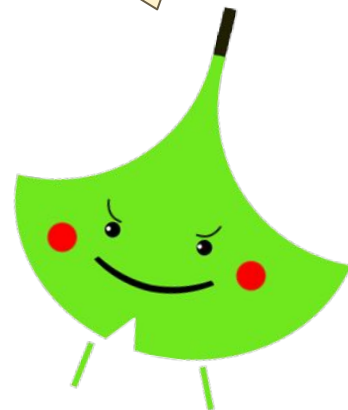
「図書館員が調べた京都のギモン～京都レファレンス・マップ～」

「本に出てくる京都の美味しいもの」(たべまろはん)

「オープンデータのうた」

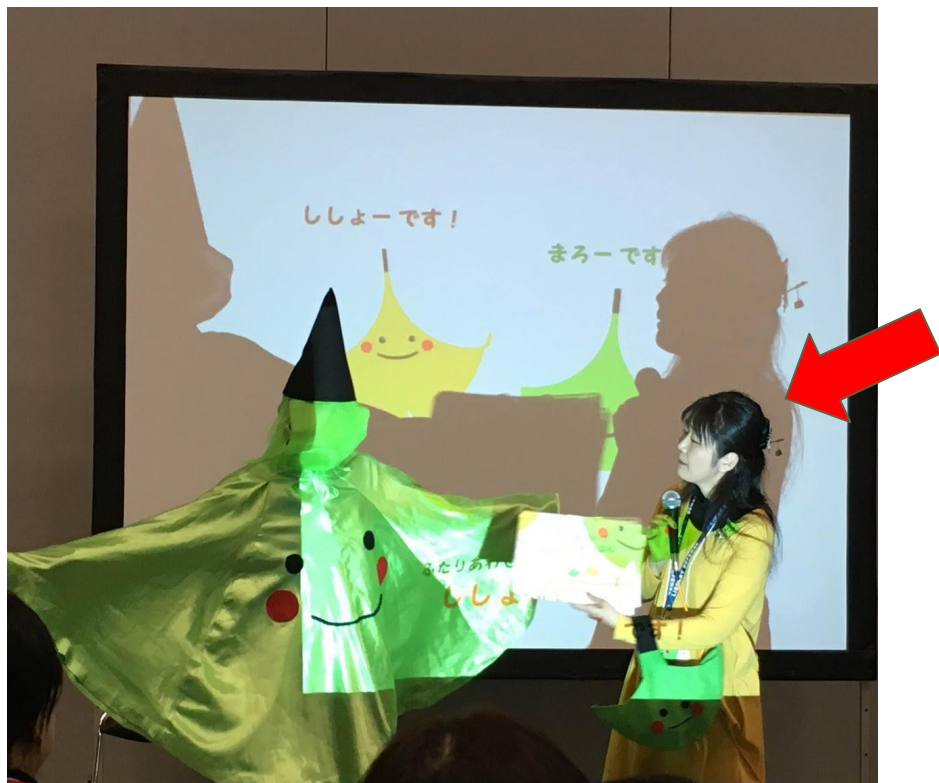
没年調査ソン等イベントの開催

あらゆるデータを
オープンにする！

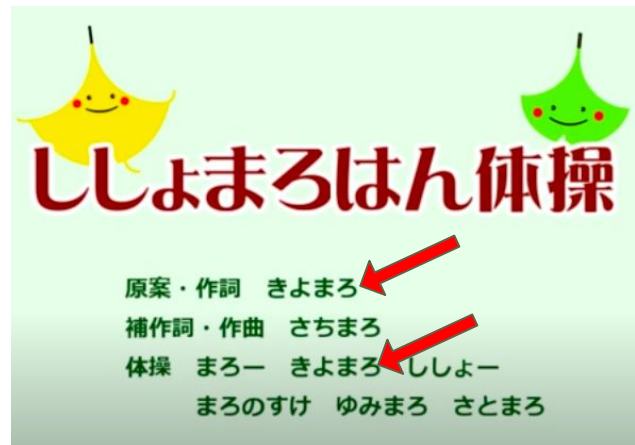


自己紹介 ししょまろはんのこと

図書館総合展「図書館キャラクター・グランプリ」



YouTubeししょまろはんチャンネルより



「没年調査ソン」について

- ・「没年調査ソン」って何？ 何をやってるの？
- ・どうやって始まったの？
- ・それっておもしろいの？
- ・継続の秘訣は？
- ・オンライン開催ってどうなの？



没年調査ソンとは

「没年調査」+「ソン」(「マラソン」の「ソン」)

マラソンのように黙々とひたすらに調査しよう！
(「アイデアソン」「ハッカソン」等の「○○ソン」)

没年不詳の著作者の没年を調べに調べるワークショップ



没年調査ソン ししょまるはん方式

- イントロダクション・レクチャー
没年調査ソンの説明、講義、調べ方・会場の使い方など
- 調査タイム
調査対象リスト配布、図書館資料・データベース等を使用して調査、
見つかったら情報を書き出す、「**ナイスソン!**」と声をかける
- 成果発表
参加者による成果発表、調べ方や感想なども

決まったルールはなし

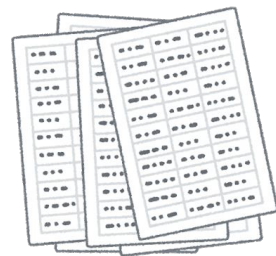
(ナイスソン! は言ってほしい)



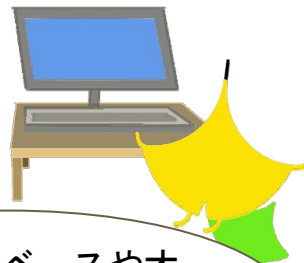
没年調査ソング しよまろはん方式



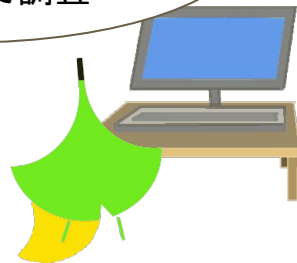
図書館資料
郷土資料・雑誌・新聞
などをつかって調査



著作者リスト



各種データベースやオ
ンラインツール
などをつかって調査

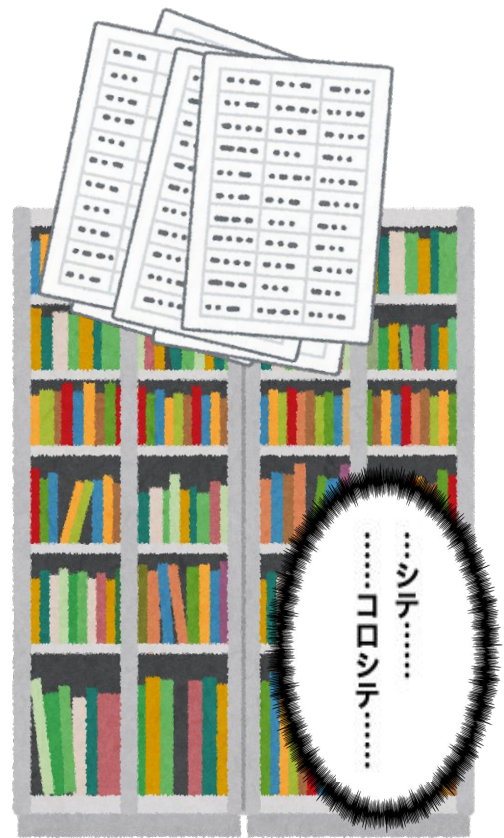


国立国会図書館の著作権処理係に結果を報告して、データに反映してもらう
→保護期間満了が確認できてデジコレでインターネット公開になった資料も。

没年調査ソング ししょまろはん方式

調査対象(著作者)のリストについて

- ・デジタルコレクションに収録されている著作物のうち没年が不詳の著作者
- ・ししょまろはんでは「京都にゆかりのある著作者」として、肩書に「京都」が含まれている著作者を抽出したリストを使用
- ・関西館の著作権処理係に連絡し、リストを提供してもらっている
- ・デジコレの「送信館公開」になっている資料には、処理ができていないために著作権状態が確認できないまま、というのも多い
- ・同じリストを使うと、だんだん調査が困難になる..？



実際の没年調査ソソ

調査の仕方や実際の調査の事例

- ・事前準備された資料を使って調査したり、検索して所蔵資料を確認するなど
- ・資料やツールを見つけてそこにリスト掲載者がいないかを探す人も
- ・ある程度調べてどんどん次から次へと探していく人
- ・じっくり腰を据えて1人に向き合う人
- ・ある程度探して出てこない..もう少し探そうか...いや諦めて次...とやって結局何も出てこない人



実際の没年調査ソ

調査の仕方や実際の調査の事例

- ・名前で検索すると、著書や活躍していたことは確認できるが、亡くなったことはわからない(あるある)
- ・判明した！と思ったら同姓同名の別人だった
- ・自分が教わった先生がリストにいた！
- ・レファレンス→本にまとめられていた→没年判明！
- ・2年かけてわからなかった人物が、報告用にまとめていたらみつかった
- ・調査対象者に架空の人物(作中人物)がいた！

Web NDL Authorities画面

生年 rda:dateOfBirth	1887
没年 rda:dateOfDeath	1940
関連リンク/出典 skos:exactMatch	NDL 00553901 (VIAF)
出典 dct:source	錦文 第1, 2 (請求記号: 408-122) 年輪の音, 2018.1 (生没年)
編集履歴 skos:historyNote	 <u>生没年追加 (20181009)</u>
作成日 dct:created	1997-11-20 
最終更新日 dct:modified	2018-10-15T13:25:50


記録形式 (IMT形式) : image/in?

言語 (ISO639-2形式) : jpn

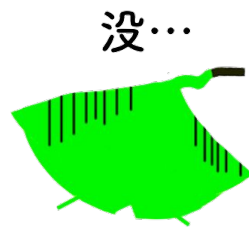
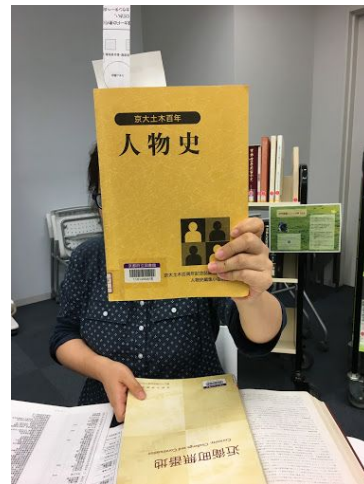
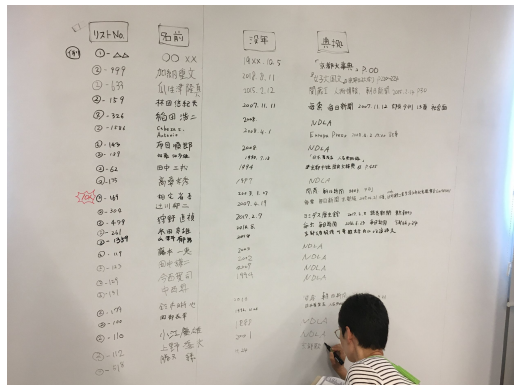
NDLサーチ画面

著作権処理情報

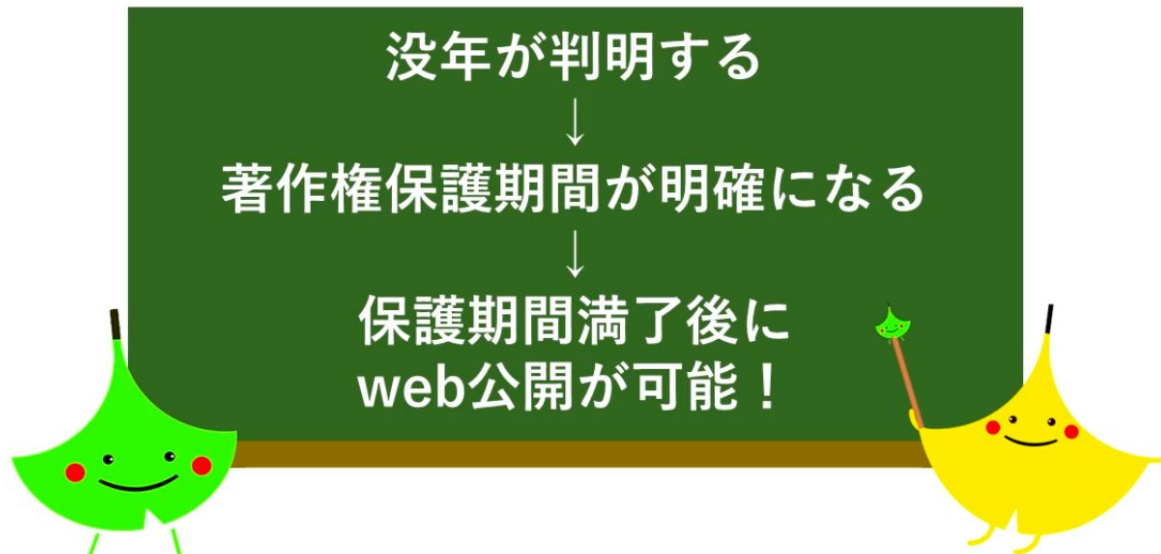
著作者名 著作権状態
— インターネット公開 (保護期間満了)



没年調査ソンの様子



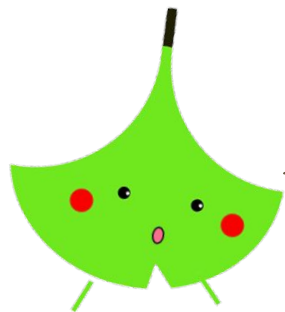
没年調査ソンとは



画像出典:没年調査ソンのワルツ

先人が遺した文化遺産をひろく共有できる可能性を開く
→「没年調査ソン」は**文化共有のためのワークショップ**

没年調査ソンのあゆみ きっかけ



とあるメンバー

著作者がすでに亡くなってるかどうか調べる
「没年調査ソン」って思いついたんだけど、
どうやろう？

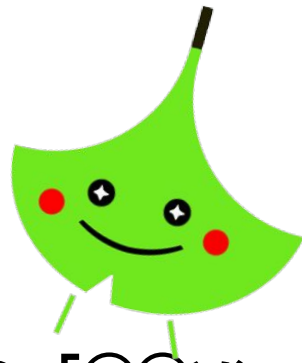
なんや知らんけど、ええんちゃう？ほ
な、やってみよか。



別のメンバー

開催決定！

没年調査ソンのあゆみ きっかけ



「没年調査ソン」考案者によると…

- ・その頃流行りだした「ハッカソン」とか「アイデアソン」とかの、「〇〇ソン」系イベントをやりたいかった。
- ・没年調査の担当をしていたNDL職員の方から、「そっちの図書館が持っているこの本に没年書いてある？」という問い合わせがいくつもあり、「書いてあるよ」と報告して喜ばれた経験が何度か。
→ **地域の図書館の資料が没年調査に役に立つんだなあ**とっていたこと。

などがきっかけ。

没年調査ソンのあゆみ

in京都

第1回は2016年9月開催

手さぐりでの開催。
「とりあえずやってみよう！」

16人
判明！

第2回は2017年9月開催

2回目をやってみた。めざせ定番化！

32人！

第3回は2018年9月開催

遠方からの参加も。どうすれば楽しくできる？工夫してみよう。

18人！

第4回は2019年10月開催

猛者が集った！参加者も判明数も最多！

58人！

オンライン&リモート

第1回は2020年11月開催

オンライン開催に初挑戦！

51人！



没年調査ソンのあゆみ 広がり

LODチャレンジ2017で「オープンサイエンス賞」を受賞！

2018年5月、11月、福井でも「没年調査ソン」開催！

「ナイスソン！」入リスト
ンプも作成

東日本での初の開催

2020年2月、神奈川でも「没年調査ソン」開催！

広がるアイデア！

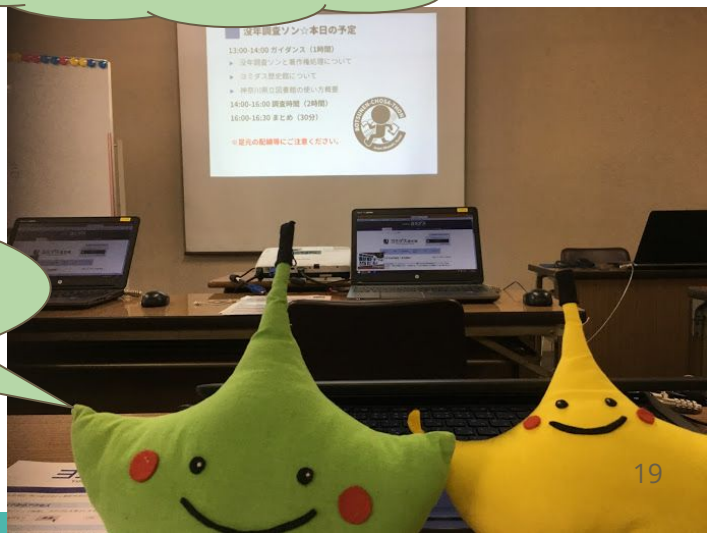
没年調査ソンin神奈川には
ししょーとまろーも参加

2020年3月、京都府立京都学・歴彩館で...

京都新聞で紹介！

京都以外での初の開催

ロゴ作りましたよ！



没年調査ソンのあゆみ 広が...

2020年3月、京都府立京都学・歴彩館にて「没年調査ソンin京都vol.5」
新型コロナウイルス感染拡大のため、開催目前に延期を決定

- ・歴彩館の所蔵する豊富な郷土資料への期待
- ・他館で開催することで、ノウハウの共有や今後の広がりを期待
- ・あくまで中止ではなく延期



延期!?

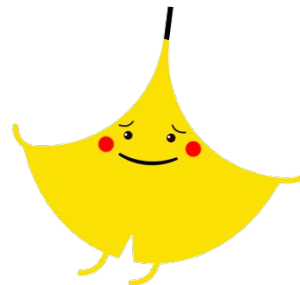
がーん...!



画像出典:ししょー&まろー コロナに負けないスタンプ

没年調査ソソってどう？

企画しといてなんだけど、
「没年を黙々と調査する」
ってみんな楽しんでくれるんやろか...



没年調査ソンってどう？

「楽しい」(参加者の感想など)

- ・検索するのが楽しい(仕事とは違う楽しさもある、検索や調べ物が好き)
- ・知らない人物の人生を辿るのが、謎解きのようで楽しい。
- ・見つかるのが楽しい。(見つからなかったけど楽しかった、の声も)
- ・どんどん判明していくのが見えて楽しい。
- ・時間が足りない、もっと調査したい。また参加したい。
- ・「ナイスソン！」のかけ声が部活みたいで楽しい雰囲気になった。

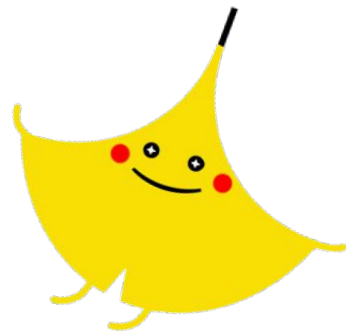


没年調査ソンってどう？

「役に立つ」(参加者の感想など)

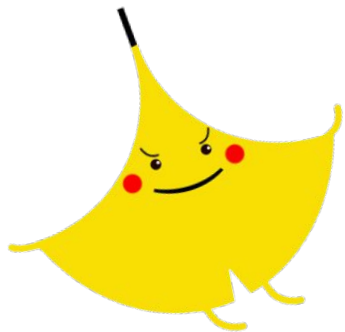
- ・著作権や国立国会図書館の業務としての没年調査についての講義がためになる。
- ・ほかの参加者の調べ方を聞くのが勉強になる。
- ・図書館の所蔵資料(特に郷土資料)やデータベースが役に立つ。
- ・国立国会図書館の著作権処理に役に立つ。
- ・没年調査ソンで没年が判明→保護期間満了後には自由に使えるようになる
＝調べたことがいつか誰かの役に立つかもしれない。

「人類・文化の未来に大いに役に立つ」

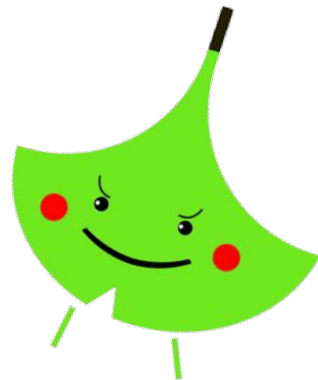


没年調査ソンってどう？

- ・「**楽しい**」(楽しいと思ってやってる、楽しいと言ってもらえてる)
- ・「**役に立つ**」(図書館の資料が役に立つ、調べたことが役に立つ、調べ方が役に立つ、未来に役に立つ可能性)
- ・トピック(各地での開催、受賞、ロゴや歌など..)



モチベーション

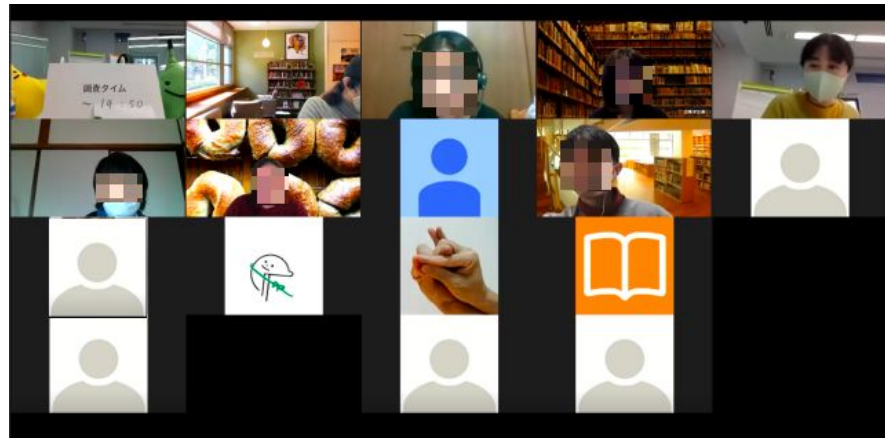


継続しての開催につながっている

没年調査ソンのあゆみ オンライン開催

オンライン開催

- ・2020年11月に「オンライン&リモートvol.1」開催
- ・オンラインでつながるのみではなく、少人数集まるリモート(サテライト)会場も設定
- ・Zoomを利用。リストは「図書館にゆかりのある著作者」を対象とし、スプレッドシートで共有
- ・「vol.0」ぐらいの気持ちで。
とりあえず、できることからやってみよう！



【オンライン&リモート】

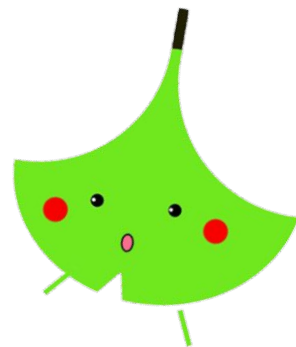
自宅からアクセスorリモート会場(図書館)で参加

画面の向こうの人と相談したり、
リモート会場(図書館)の資料を確認してもらったり...

没年調査ソンのあゆみ オンライン開催

オンライン開催、その前に...

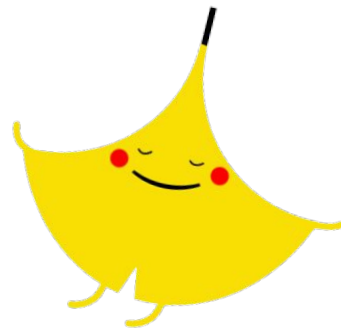
- ・以前からあった「リモート参加」らしきもの。
- ・歴彩館での「in京都vol.5」は、元々vol.4でリモート開催(デュアル開催?)を狙っていたのがきっかけ?
- ・「in神奈川」に参加したことで、つながりができた。(→サテライト会場)
- ・「図書館関係者」「文学関係」など地域関係者じゃないリストでの調査をやってもいいかも...のアイデアがあった。
- ・コロナによる集合イベントの中止・縮小、図書館総合展on-line
→**オンライン開催への後押し**になった。



没年調査ソンのあゆみ オンライン開催

オンライン参加者の感想など

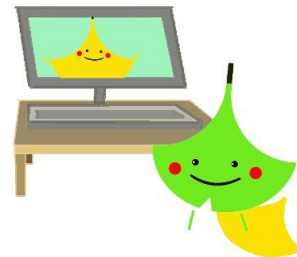
- ・遠方からの参加へのハードルが下がった。短時間参加もあり。
- ・スプレッドシートで情報を共有できてよかった。**出典をコピペ**できるのは楽。
- ・インターネットのみだとむずかしい部分もある。資料が使いたかった。
- ・オンラインの**約束ごと**が定まってくればもっとやりやすくなるかも。
- ・オンライン・オフラインどちらでもやりたい。
- ・「ナイスソン！」のタイミングがむずかしかった。



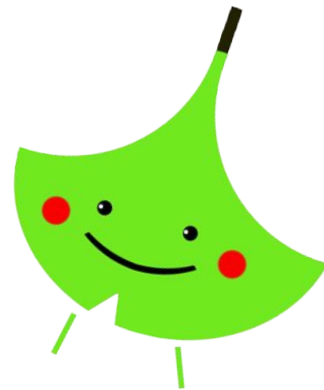
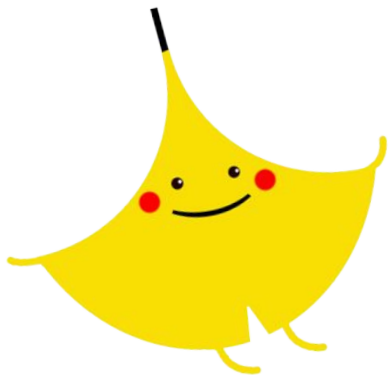
没年調査ソンのあゆみ オンライン開催

オンラインで開催してみた

- ・「前から参加してみたかった」...**お試し参加**がしやすくなったのでは。あるいは「開催してみたい」という人にもよいのかも。
- ・オンライン開催に不慣れな部分が出た→今後の課題
- ・参加者がアイデアや技を出してくれて、**その場でブラッシュアップ**されていた。
- ・サテライト会場は1箇所のみだったが、今回はこれでよかったのでは。
- ・これからは、オンライン参加枠を作ったりするのがスタンダードになるかも？
- ・いつか各地をつないで開催したい。「没年調査ソンサミット？」



やってみませんか？ 没年調査ソソ

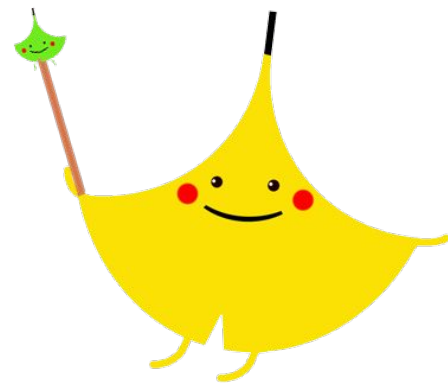


やってみませんか？没年調査ソン

オススメポイント

- ・図書館の資料(郷土資料、レファレンス資料)やデータベースを活用できる。
- ・資料の活用をアピールできる。
- ・今なら「〇〇地域で初開催！」などが言える。
- ・なんとなく楽しい
- ・きっと役に立つ

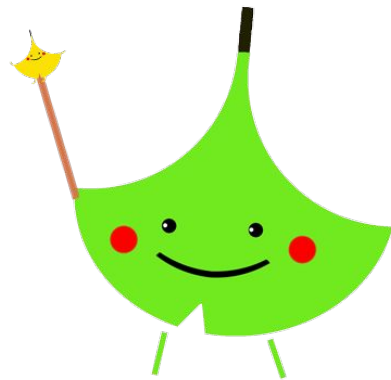
「没年調査ソン」は文化共有のためのワークショップ



やってみませんか？ 没年調査ソン

没年調査ソンをやってみたいけど...

- ・やり方がわからない→特に決まったルールはないので、自由にやってOK！
- ・ししょまろはんの許可がいる？→不要。(報告してもらえたらちょっと嬉しい)
- ・成果が出るかわからない→何人が集まれば何か出る。**やってみるだけで価値がある。**
- ・職場内で数人で、など、できることから小さく始めては？
→まずは「**やってみたい**」と言ってみよう！
- ・ししょまろはんへの相談や参加へのお誘いはお気軽に。



やってみませんか？没年調査ソソ

最初は「やってみよう」から...

〇〇でもやってみました！

見つけたら
「ナイスソソ！」ね

歌を作ってみたよ！

五十音順のリストも
あると便利かも！

新聞データベースのアクセス
数を増やしてもらった！

懇親会（打ち上げ）の乾杯も
「ナイスソソ！」でいこう！

スタンプ作った！

「見つかる」がいちばんの楽
しさ→前回のアドバイスをレ
クチャーに入れよう！

ロゴ作ってみました！

資料集めもみんなで
やってみる？

典拠記入カードを
作ってみたよ

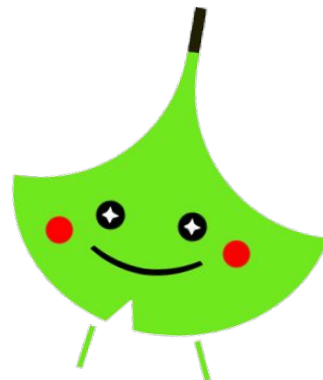
存命が判明したら
「何より！」で

...小さなアイデアで広がる可能性！

やってみませんか？没年調査ソン

ししょまろはんの没年調査ソン

- ・ちょっとしたきっかけでスタート。小さく始めて、できることを増やしていく。
- ・小さなアイデアと工夫の集まり。失敗も次につなげればいい。気楽にやる。
- ・今後も**定期的な開催**を継続していく→**ノウハウの蓄積**や**共有**につなげたい。
- ・興味をもってくれる人を増やしたい。応援したい。



皆さんも「没年調査ソン」をやってみませんか？

次はあなたも...

ナイスソン！



YouTube「没年調査ソンのワルツ」公開中



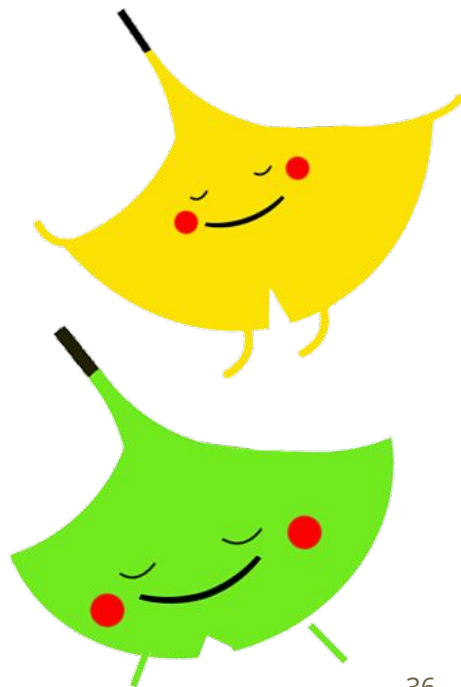
ししょまろはん <http://libmaro.kyoto.jp/> 作詞・作曲：さちまろ

没年調査ソンの意義やポイントをわかりやすく歌にした名曲！

<https://youtu.be/bl6ZedWsjpw>

ありがとうございました。

ししょまろはん お問い合わせ
→kyolibrarians@gmail.com



HP(「ししよまろはんラボ」)

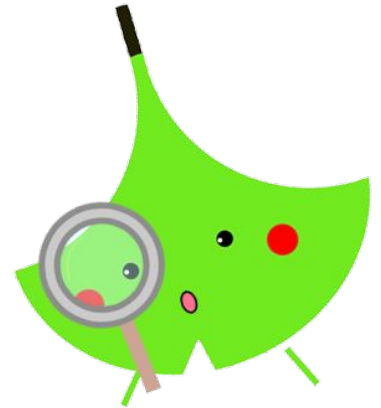
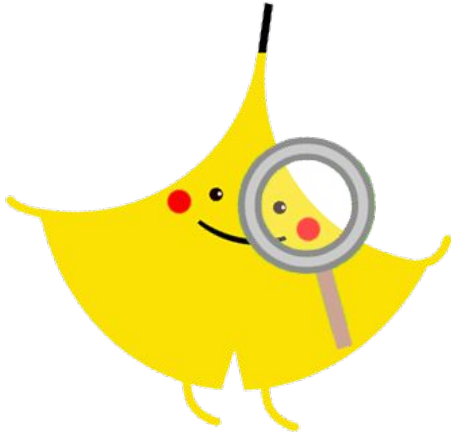
Twitter

Facebook

Instagram

YouTube

やっています！



「ししよまろはん」で検索！